

2021

S A
G A
B I
—

2021年度
嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程]
学生募集要項

学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学

住所：〒616-8362 京都府京都市右京区嵯峨五島町1番地

電話：075-864-7878（入学広報グループ直通）

アクセス：京都バス・市バス「車折(くるまざき)神社前」下車 徒歩約3分

京福嵐山線「車折(くるまざき)神社」駅下車 徒歩約5分

阪急嵐山線「松尾大社」駅下車 徒歩約20分（スクールバス運行約5分）

JR 嵯峨野線「嵯峨嵐山」駅下車 徒歩約15分

本学の入学に関するご質問は入学広報グループまでお問合せください。
[TEL: 075-864-7878 (直通) / mail: nyushi@kyoto-saga.ac.jp]

目次

教育目標	2
アドミッションポリシー・ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー	2
募集人員	3
入学試験日程	3
出願資格	3
試験日時・試験内容（一般選抜）	4
（社会人選抜）	5
（留学生選抜）	6
出願手続（出願書類）	7
（入学検定料・出願期間・出願方法・出願上の注意事項）	8
（作品（論文）の提出について）	8
（受験に関する注意事項）	9
合格発表・入学手続・学費	10
出願資格事前審査	11
大学院 芸術研究科 教員情報一覧	12～16

<提出書類セット>

入学願書	様式 1-1
受験票（兼入学検定料領収書）	様式 1-2
研究計画書	様式 2
作品等証明書	様式 3
業績調書（社会人選抜用）	様式 4
志願者調書（留学生選抜用）	様式 5
身元保証書（留学生選抜用）	様式 6
学費支弁に関する誓約書（留学生選抜用）	様式 7

<出願資格事前審査 提出書類セット>

出願資格審査願	様式 8
履歴書（出願資格事前審査用）	様式 9
研究活動報告書（出願資格事前審査用）	様式 10

個人情報の取り扱いについて

この冊子は本学出願希望者への入試関連情報の提供を目的として作成したものです。出願受付に際して本学が受け付ける出願者の情報は、個人情報保護法に基づき厳正な管理を行い、出願者への入試に関するご案内・情報提供以外の目的には一切使用いたしません。

大学院の教育目標

学部教育の理念を継承し、学部で培った専門分野の知識や技術を深めるとともに、他分野への視野を広げ、総合的な企画能力の涵養に努める。さらには、多様な価値観の存在する現代社会で独自の芸術世界を構築し、発信していくために、表現意図、表現対象、表現方法を的確に認識し、制作理論を構築できる力とプレゼンテーション能力の養成を目指す。

アドミッションポリシー（受入れ方針・入学者選抜方針）

- ・芸術分野の知識や技術を持ち、さらに研究を深めたい人
- ・様々な文化との融合を図れる人
- ・総合的な企画力を養いたい人
- ・芸術に関する知識と技術を生かし社会へ貢献できる人
- ・京都・嵯峨野の地で芸術文化を研究したい人

大学院ディプロマポリシー

2年以上在学し、修了に必要な32単位以上の単位取得と必要な研究指導を受けた上で、制作レポートを含む修了制作もしくは修士論文を基に行われる学位審査会に合格したものに学位を授与する。

大学院カリキュラムポリシー

高度な専門性をもって芸術文化の領域で活躍する人材を育成するために、専門分野における研究を深める基幹科目と、専門性を実践的に拡充するための展開科目による、構築的なカリキュラムを編成する。各科目区分に下記の修了要件を設定し、科目編成を行う。

科目区分		必修単位数	修了要件単位数
基幹科目	選択科目	8単位以上	32単位以上
	選択必修科目	8単位	
	必修科目	8単位	
展開科目	選択科目	8単位以上	

募集人員

専攻	専攻分野	募集人員	
		前期	後期
修士課程 芸術専攻	造形分野 デザイン分野	5名 ※社会人・留学生は各若干名	3名 ※社会人・留学生は各若干名

入学試験日程 [一般選抜・社会人選抜・留学生選抜共通]

<前期>

出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	1次手続締切日 (入学金)	2次手続締切日 (入学金以外)
10月1日(木) ┆ 10月8日(木) 消印有効	10月17日(土)	本学	10月24日(土)	12月4日(金)	2021年 1月14日(木)

<後期>

出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
2021年 2月1日(月) ┆ 2月10日(水) 消印有効	2021年 2月19日(金)	本学	2021年 2月27日(土)	2021年 3月18日(木)

出願資格

次のいずれかに該当する者であること。

- (1) 大学を卒業した者、および2021年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者、および2021年3月までに学士の学位を取得見込みの者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
- (4) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2021年3月修了見込みの者で、以下のaかbのいずれかに該当し、出願資格事前審査時に所定の書類を提出できる者。
 - a 公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)のN1またはN2(旧試験では1級または2級)に合格し、その認定書、または証明書を提出できること。(コピー可)
 - b 独立行政法人日本学生支援機構による日本留学試験(EJU)の「日本語」の科目を受験していること。
※日本留学試験の日本語の科目の受験は2019年度第1回・第2回、2020年度第1回・第2回のいずれかを受験していること。(志願者調書(本学所定用紙 様式5 裏面)に受験番号を記入すること)
- (5) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

※1 社会人選抜の出願者は、2021年4月2日現在で満25歳以上の者とします。

※2 **上記(3)～(5)の資格で出願を希望する場合は、「出願資格事前審査(P.11)」の項を参照し、出願資格の事前審査を受けてください。**

ただし、以下の①または②に該当する外国人留学生は、出願資格事前審査を受ける必要はありません。

- ① 日本の大学および大学院を卒業・修了(見込)の者
- ② 本学の特別研修生として在籍した者(ただし、外国において16年間の課程を修了したと認められた者に限る)

※3 留学生選抜(後期)の出願者は、出願時に「留学」の在留資格を有している者に限ります。

試験日時および試験内容

〈一般選抜〉(前期) ※面接集合時間については、出願締切後4日程度で通知します。

試験日時	試験内容	持参物
10月17日(土) 10:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去1年以内に制作した作品1点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出についてはP.8参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 映像作品の場合は、5分以内にまとめたものをDVD・USBメモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

〈一般選抜〉(後期) ※面接集合時間については、出願締切後4日程度で通知します。

(1) 筆記試験

試験日時	試験内容
2021年 2月19日(金) 10:00～11:00 (9:45 集合)	<p>外国語(英語)</p> <p>※辞書(電子辞書含む)の持ち込み可。</p>

(2) 面接

試験日時	試験内容	持参物
2021年 2月19日(金) 12:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去1年以内に制作した作品1点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出についてはP.8参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 映像作品の場合は、5分以内にまとめたものをDVD・USBメモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

〈社会人選抜〉(前期) ※面接集合時間については、出願締切後4日程度で通知します。

試験日時	試験内容	持参物
10月17日(土) 10:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去1年以内に制作した作品1点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出についてはP.8参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 映像作品の場合は、5分以内にまとめたものをDVD・USBメモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

〈社会人選抜〉(後期) ※面接集合時間については、出願締切後4日程度で通知します。

(1) 筆記試験

試験日時	試験内容
2021年 2月19日(金) 10:00～11:00 (9:45集合)	<p>外国語(英語)</p> <p>※辞書(電子辞書含む)の持ち込み可。</p>

(2) 面接

試験日時	試験内容	持参物
2021年 2月19日(金) 12:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去1年以内に制作した作品1点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出についてはP.8参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 映像作品の場合は、5分以内にまとめたものをDVD・USBメモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

〈留学生選抜〉(前期) ※面接集合時間については、出願締切後 4 日程度で通知します。

※日本留学試験(EJU)の「日本語」科目を受験もしくは日本語能力試験(JLPT)のN 2 以上

試験日時	試験内容	持参物
10月17日(土) 10:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去 1 年以内に制作した作品 1 点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出については P. 8 参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 ● 映像作品の場合は、5 分以内にまとめたものを DVD・USB メモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ● ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

〈留学生選抜〉(後期) ※面接集合時間については、出願締切後 4 日程度で通知します。

※日本留学試験(EJU)の「日本語」科目を受験もしくは日本語能力試験(JLPT)のN 2 以上

※留学生の方は、筆記試験(外国語)はありません。

試験日時	試験内容	持参物
2021年 2月19日(金) 12:00～	面接	<p>下記のうち、どちらかを選択</p> <p>(1) 過去 1 年以内に制作した作品 1 点 ※出願時に作品のポートフォリオを提出すること(提出については P. 8 参照)</p> <p>(2) 研究論文 ※研究論文を提出する方は、出願時にそのコピーを出願書類に同封すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デジタルデータによる作品の場合は、ノートパソコン等を持参して作品が見られるようにすること。コンピュータなどの機材(インターネット環境を含む)の貸し出しは行いません。 ● 映像作品の場合は、5 分以内にまとめたものを DVD・USB メモリに記録し、ポートフォリオにはキャプチャー画像と作品概要を添付すること。 ● ポートフォリオは印刷出力されたものをファイルフォルダー等に綴じて提出すること。PC、スマートフォン等のデジタルデバイスによる表示のみは不可。 <p>ポートフォリオは出願時に提出し、面接試験終了時に返却します。 ※特殊フォーマットについては入学広報グループまでお問合せください。</p>

出願手続

(1) 出願書類

	一般	社会人	留学生	様式	備考
①入学願書	○	○	○	所定用紙 様式1-1	3ヶ月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を貼付。(上半身、脱帽、正面向、カラー・白黒いずれも可)
②受験票	○	○	○	所定用紙 様式1-2	
③成績証明書	○	○	○	出身大学(学校)が発行 (コピー可)	1. 専攻科修了(見込)者は本科・専攻科分とも提出してください。 2. 大学卒業以外の資格で出願を希望する方については、その成績を確認できる書類を提出してください。 ※留学生の場合は日本語訳も添付。 (詳細はP. 11(1)の「注意事項」を参照。)
④卒業(見込)証明書	○	○	○	出身大学(学校)が発行 (コピー可)	1. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された方は、学位記の写し(取得見込の方は授与申請を受理した証明書)も提出してください。 2. 大学卒業以外の資格で出願を希望する方については、その資格を確認できる書類を提出してください。 ※留学生の場合は日本語訳も添付。 (詳細はP. 11(1)の「注意事項」を参照。)
⑤研究計画書	○	○	○	所定用紙 様式2	
⑥業績調書		○		所定用紙 様式4	
⑦志願者調書			○	所定用紙 様式5	学歴、日本語学習歴、職歴は各在学(職)年月等を正しく記入してください。
⑧身元保証書			○	所定用紙 様式6	1. 身元保証人は日本国内在住者に限る。 2. 身元保証人は志願者の在学期間中の一切の行動について責任を負うこと。 3. 学費支弁者を兼ねている保証人は、学費等の必要経費についても責任を負うこと。
⑨学費支弁に関する誓約書			○	所定用紙 様式7	1. 学費支弁者は志願者の在学期間中の学費等一切の必要経費について責任を負うこと。 2. 学費支弁が本国からの送金による場合、残高証明書等の提出を求めることがあります。
⑩パスポートおよび在留カードのコピー			○		パスポートのコピー(身分事項記載ページ)および在留カード両面のコピーを提出してください。 注1) 在留カードについて、現在日本国外に居住している方は、入国後に提出してください。ただし、後期日程に出願する方は必ず在留カードのコピーが必要。
⑪作品のポートフォリオまたは研究論文のコピー	○	○	○	所定用紙 様式3を添付	出願時に必ず提出してください。 提出にあたっては、P. 4～6、およびP. 8を参照

(2) 入学検定料

25,000円

郵便為替(何も記入しないこと)を出願書類に同封するか、現金を入学広報グループ窓口まで持参してください。

(3) 出願期間

試験種別	出願期間
前期	10月 1日(木)～10月 8日(木) 消印有効
後期	2021年 2月 1日(月)～ 2月10日(水) 消印有効

(4) 出願方法

出願先 〒616-8362 京都府京都市右京区嵯峨五島町1番地
嵯峨美術大学 入学広報グループ

持参の場合：出願書類を市販の封筒に封入し、出願期間中に、入学広報グループ窓口まで持参してください。

事務局休業日(日曜・祝日を含む)は受付できません。

[受付時間] 平日 10:00～17:00

土曜日 10:00～12:00

郵送の場合：出願書類を「大学院出願書類在中」と朱書きした市販の封筒に封入し、簡易書留速達にて入学広報グループまで送付してください。(締切日消印有効)

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は受理できません。 必要な書類が揃っているか必ず確認して出願してください。
- ② 出願書類受理後は、出願事項の変更を認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は入学広報グループまで連絡してください。
- ③ いったん納入された入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。
- ④ いったん受理した出願書類は返還いたしません。
- ⑤ 氏名等に旧字体等が含まれている場合は、常用漢字の代替となる文字にて対応することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ⑥ 留学生選抜を受験するための来日に必要な在留資格については、各自で取得してください。

(6) 作品(論文)の提出について

1. 「作品」を選択する場合

- ① 作品のポートフォリオを出願と同時に必ず提出してください。

掲載する作品の制作年は問いません。

提出方法：出願書類とともに簡易書留速達で郵送(宅配便等の利用も可)

または持参により入学広報グループまで提出してください。

面接試験終了時に返却します。

- ② ①以外に、過去1年以内に制作した作品1点を試験当日に持参してください。

作品は自らの責任で搬入・搬出が可能なものに限り、本学での事前受取、および返送は一切行いません。

2. 「研究論文」を選択する場合

- ① 研究論文のコピーを出願書類に必ず同封してください。

- ② 研究論文の原本を試験当日に持参してください。

※作品(論文)には卒業制作作品等を含みます。

※作品(論文)が本人の記述または制作であることを証明できるように、指導教員等による作品等証明書(本学所定用紙 様式3)を添付してください。

(7) 受験に関する注意事項

- 【受験票】 受験日間近になっても受験票が届かない場合は、入学広報グループまで問合せください。試験当日、受験票を忘れた場合は、会場の係員に申し出てください。
- 【集合時間】 指定された集合時間は厳守してください。
- 【遅刻】 筆記試験においては試験開始時間、面接試験においては集合時間から 20 分以上遅刻した場合は、試験放棄（欠席）とみなします。
遅刻者に対して試験時間の延長は行いません。ただし公共交通機関の遅延・交通事故・その他やむを得ない事情で遅刻した方（スクールバスの遅延は含まない）は、試験会場の係員に申し出て指示を受けてください。
- 【不正行為】 試験妨害行為、不正行為があった場合は、ただちに受験の停止を命じ、その後の受験は認めません。

合格発表

試験種別	合格発表日
前期	10月24日(土)
後期	2021年2月27日(土)

- 受験者全員に対し、郵送（速達郵便）で合否を通知します。合格者には合格通知書と入学手続き類を送付します。
- 学内掲示による発表は行いません。
- 合否結果に関する問合せには一切応じられません。
- 郵便事情等により、通知文書が発表日に届かない場合があります。

入学手続

- ・入学時手続金を納入および必要書類を提出して手続完了となります。指定期日までに手続を完了しない場合は入学を取り消します。
- ・入学時手続金は2段階納入とし、1次手続で入学金、2次手続で入学金以外の入学時手続金を納入してください。後期日程の合格者は、入学金を含む入学時手続金を納入してください。
- ・入学金は入学年度のみ納入していただきます。**なお本学卒業・修了生は入学金が全額免除となります。**
- ・本学園卒業生・在学生の父母、子弟子女または兄弟姉妹の方（親子または兄弟姉妹が同時に合格した場合はそのうち1名を除いた方）は**入学金が全額免除となります**。詳細は入学広報グループまでお問合せください。
- ・いったん納入された入学金はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・2次手続を完了された方に、入学許可書を発行します。入学許可書は2次手続締切日後、1週間程度で送付します。

※納付金の返還について

- ・入学手続後、入学を辞退する場合は「入学辞退届」（2021年3月25日（木）までにお電話で入学広報グループまで請求してください）に必要事項を記入し、2021年3月31日（水）午後4時（時間厳守）までに入学広報グループへ提出してください。入学金以外の納付金を返還します。なお、提出期限以降に辞退の申し出があった場合については、「学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険料」「教育後援会費」「学友会費」のみを返還します。

学費

2021年度の学費（予定）

	入学時手続金		第3回納付額 (6月末)	第4回納付額 (10月末)	合計
	1次	2次			
入学金	200,000円	——	——	——	200,000円
授業料	——	200,000円	225,000円	425,000円	850,000円
教育充実費	——	75,000円	75,000円	150,000円	300,000円
合計	200,000円	275,000円	300,000円	575,000円	1,350,000円

諸費内訳（2021年度予定）（2年分）

学生教育研究災害 傷害保険・付帯賠償 責任保険料	2,430円
教育後援会費	24,000円
学友会費	12,000円
合計	38,430円

※入学手続時（2次）には、学費以外に上記諸費の納入が必要となります。（入学時のみ）

出願資格事前審査

「出願資格(P.3)」の項の(3)～(5)の資格で受験を希望される方は、下記の手続に従って書類を提出してください。

(1) 提出書類

- ①出願資格審査願（本学所定用紙 様式8）
- ②最終出身校の成績証明書（出身校が発行したもの・コピー可）
- ③最終出身校の卒業（見込）証明書（出身校が発行したもの・コピー可）
- ④履歴書（本学所定用紙 様式9）
- ⑤研究活動報告書（本学所定用紙 様式10）

（留学生の方へ）

留学生の方は、以下のa、bいずれかの書類を必ず提出してください。

出願資格事前審査の申請期間内に書類を提出できる方のみ審査を行います。

- a 日本語能力試験(JLPT) N2 以上の認定書または証明書（コピー可）
ただし、日本語能力試験2020年度7月試験（第1回）の中止に伴い、上記の条件を満たすため、2020年度12月試験（第2回）を受験した方については、その受験票のコピー
- b 2019年度または2020年度の日本留学試験(EJU)の受験番号（履歴書（本学所定用紙 様式9）に記入してください）

【注意事項】

- ・出願資格審査願には、3ヶ月以内に撮影した写真（上半身、脱帽、正面向、縦4cm×横3cm カラー・白黒いずれも可）を貼付してください。
- ・②③については必ず日本語訳を添付してください。翻訳者は不問ですが、大使館等の公的機関や日本語学校等で翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください（民間の翻訳所などによる証明は不可）。なお出願資格が認められなかった場合のみ、審査後に書類を返却します。
- ・⑤は日本語で記入すること。また枚数制限はないので、複数枚作成する場合は用紙をコピーして記入してください。
- ・審査上、追加で上記以外の書類の提出を求める場合があります。

(2) 事前審査申請期間

試験種別	事前審査申請期間
前期	9月 1日（火）～ 9月 9日（水）必着
後期	2021年 1月 7日（木）～ 1月 14日（木）必着

持参の場合：申請期間中に入学広報グループ窓口まで持参してください。

事務局休業日（日曜・祝日を含む）は受付できません。

[受付時間] 平日 10:00～17:00 土曜日 10:00～12:00

郵送の場合：提出書類を「大学院出願資格審査書類在中」と朱書した市販の封筒に入れ、簡易書留速達にて入学広報グループまで送付してください（締切日必着）。

(3) 審査結果

郵送で本人宛に通知します。結果通知は、審査申請締切日後、1週間程度で送付します。

出願資格を認められた方は、入学試験を受験することができます。「出願手続 (P.7～)」にしたがって出願を行ってください。

また、出願時には必ず「出願資格認定書（結果通知）のコピー」を添付してください。

ただし出願書類である成績証明書および卒業（見込）証明書については、再度提出する必要はありません。

嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 教員情報一覧

教員名	大沼 憲昭	仲 政明	北島 文人
研究ジャンル	日本画研究	日本画・古画研究	日本画研究
職位	教授	教授	講師
教員の研究テーマ	日本画表現から表出する実在感の研究	1:「文化財保存における模写の有効的活用の検討」 2:「文化財建造物彩色・壁画技法と素材の解明」	日本画における対象表現の特質と技法の研究
教員の研究テーマ説明	日本画表現の源泉となる東洋思想や仏教思想からその様式や特徴を探り、自作において描く対象そのものの在り方を探求する。	1: 古典絵画の模写制作を通して、古典絵画技法・素材の解明を図り、保存修復の上での模写の有効性を明らかにする。 2: 文化財建造物彩色・壁画等の調査・模写・分析を通して、古典彩画技法の解明と体系化を図る。	写生により対象と向き合い、対象を深く観察することから自身の日本画表現に展開させていく。そのとき自分の内面から表出される感覚や感情など、形のないものも表現の要素として探求する。そしてそれらを表現するための技法研究。
指導テーマの参考例 1	「日本画の基底材、紙本、絹本や色料がもたらす表現様式およびその効果の研究」	「国宝『源氏物語絵巻』の復元模写研究」	「日本画における描く対象としての有形と無形の表現研究」
指導テーマの参考例 2	「屏風様式とその表現効果の研究」		
キーワード	日本画、写生、日本画表現技法、日本画様式、日本画材料学	古画模写、古典技法、文化財保存修復、建造物彩色	日本画、写生、日本画表現、日本画材料学

教員名	宇野 和幸	山本 直樹	濱田 弘明
研究ジャンル	油画・ミクストメディア研究	油画・インスタレーション研究	版画・写真研究
職位	教授	教授	教授
教員の研究テーマ	ミクストメディアによる絵画、空間表現の研究	感覚、記憶、社会に関するインスタレーション研究	現代美術における批評的表現の可能性に関する研究
教員の研究テーマ説明	空間の構造と構築、世界のあり方を捉える表現を、主に絵画的手法によって研究している。 素材としては和紙をベースに、物事の関係性、状態をモチーフとして平面、立体にまたがる作品制作を行っている。	視覚による芸術表現だけでなく、聴覚、触覚、嗅覚、味覚も表現として扱いながら、現代社会における事件、事象をテーマに、記憶に刻む研究・制作を行っている。	70年代以降の現代美術における絵画的性、写真性の版画による批評的表現の可能性について研究している。
指導テーマの参考例 1	「体感する絵画—知覚と精神の統合をめぐる」	「視覚のノイズと色について」	「戦後モダニズムにおける物質と記号の関係の考察、および自作における、その関係の新たな可能性について」
指導テーマの参考例 2			
キーワード	絵画、油画、ミクストメディア、インスタレーション、現代美術	絵画、ドローイング、インスタレーション、現代美術	版画、写真、絵画、現代美術、イラストレーション、出版

2020年度実績による参考資料です。2021年度以降の担当教員詳細については、変更になる場合があります。

嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 教員情報一覧

教員名	松本 泰章	日野田 崇	中西 信洋
研究ジャンル	メディアアート研究	陶芸・立体研究	彫刻・インスタレーション研究
職位	教授	教授	准教授
教員の研究テーマ	ジャンルとメディアを横断する表現の研究	陶造形を中心とした表現の可能性を探求	時間と身体を通じた彫刻的表現の研究
教員の研究テーマ説明	メディアアートによる表現の研究。 インタラクティブ技術の研究。 視覚、聴覚、臭覚、触覚等の複合的表現技法の研究。 美術、建築、デザイン、科学、哲学、サウンド、情報工学、コミュニケーション等を横断的に結びつける表現の研究。	作品制作を通して時代精神のようなものを掘りおこしていきたい。 国内外の美術館、ギャラリーで展示している。 近年の展覧会 ■個展《Takashi Hinoda - céramiques》 アリアナ美術館 (2015 / スイス) ■《実在する土》第18回シャートルー国際陶芸ビエンナーレ展 (2015 / シャートルー / フランス) ■“非常上癮 — 日常生活美学的再延伸” 展 Yinchuan MOCA (2016 / 銀川市・中国) などに出展	彫刻というものを素材や手法の枠で捉えるのではなく、時間と空間をつなぐ身体を軸とした表現として捉え、ものの周囲を取り巻く余白や、空間に着目した彫刻的表現についての研究をしている。
指導テーマの参考例 1	「ビジュアル表現と音楽表現によるインタラクティブ表現の研究」	「陶磁器作品制作におけるベトナムと日本文化の融合およびその技術的な探究」	「触覚性を通じた空間表現の可能性について」
指導テーマの参考例 2			「時間を軸とした彫刻表現についての研究」
キーワード	映像、インタラクティブ、インスタレーション、コミュニケーション、サウンド	立体、陶芸、インスタレーション、工芸、現代美術	彫刻、インスタレーション、映像、現代美術

教員名	倉山 裕昭
研究ジャンル	映像・インスタレーション研究
職位	准教授
教員の研究テーマ	視覚像にはどのような可能性があるかについての研究
教員の研究テーマ説明	映像やインスタレーションを通して視覚の可能性を追求している。
指導テーマの参考例 1	「人の内面性や感情を題材にした映像作品の制作と、それに伴う作品の意図を明確にする空間演出の研究」
指導テーマの参考例 2	
キーワード	映像、インスタレーション、現代美術、メディアアート

2020年度実績による参考資料です。2021年度以降の担当教員詳細については、変更になる場合があります。

嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 教員情報一覧

教員名	江村 耕市	辻 勇佑	奥田 一生
研究ジャンル	アート&デザイン研究	ビジュアルデザイン研究	イラストレーション研究
職位	教授	教授	講師
教員の研究テーマ	美術表現における生々しさと美しさの共存に関する研究	ビジュアルコミュニケーションにおける視覚言語の多様な展開を研究	1：時代を超えた文化の融合によるイラストレーション表現の研究 2：面と線による生物の力強さ・奇妙さ・美しさの研究
教員の研究テーマ説明	喜びを伴って他者と刺激し合うために私たち一人一人は、何を行うべきか。何を行わないべきかという問いを伴った映像表現、ビジュアルデザイン、テキスト、他者との関わりなどの表現を探究する。	視覚伝達におけるメッセージを構築するための素材のイラストレーション、写真、タイポグラフィ、配色、割付などの視覚言語について適切に伝達するための表現を、時代性などの背景を考慮して構築する方法を研究する。	1：昔より受け継がれる文化と現代の文化とを融合しつつ常に変化する文化に向けてのイラストレーション制作研究。 2：日本の文化から生まれた「平面の絵」「線画」を主な表現とし人工物の環境によって姿や印象を変える、生物の力強さ・奇妙さ・美しさの研究。
指導テーマの参考例 1	「異なる文化圏の人との意思疎通を助ける非言語コミュニケーションの研究」	「四気質を素材としたビジュアルコミュニケーションの研究」	「現代に求められる情報を反映したイラストレーション表現の研究」
指導テーマの参考例 2	「針金を素材としたイラストレーション表現と空間を含めたデザイン展開の研究」		
キーワード	映像、プロジェクションマッピング、ビジュアルデザイン、空間演出	グラフィックデザイン、ビジュアルコミュニケーション、タイポグラフィ、パッケージ、ディスプレイ	イラストレーション、ビジュアルデザイン、キャラクターデザイン

教員名	池田 泰子	竹内 オサム	下西 紀
研究ジャンル	公共施設のグラフィックス研究	コミュニケーションデザイン研究	映像・アニメーション研究
職位	教授	准教授	准教授
教員の研究テーマ	1：国内・海外の動植物園、博物館、チルドレンミュージアムなど公共施設のグラフィックスと環境教育のためのツール 2：環境教育ワークショップやイベント	コミュニケーションデザインにおける、メディア展開の可能性を探る研究	デジタルメディアを利用した古文書の研究
教員の研究テーマ説明	1：公共施設のロゴ、ピクト、サイン、情報伝達のための印刷物の制作研究。海外の資料の取材と収集。 2：公共施設での環境教育を目的としたイベントの企画と実施。それにまつわるディスプレイや印刷物などの制作研究。	コミュニケーションデザインにおける、メディア展開の可能性を研究している。ゲーミフィケーションの応用デザインやブックデザインの研究など。	中国最古の地理書とされる「山海経」を研究対象とし、その世界観をビジュアル化、数値、データ化することによりこの文献の世界観を検証している。
指導テーマの参考例 1	「京都市動物園のグラフィックスの現状分析と提案」。それに基づく制作。	「日中漢字書体における絵文字表現の融合に関する研究－現代社会における旧暦（陰暦）の伝承方法を事例として」	「剪纸とCGアニメーションの融合」
指導テーマの参考例 2			
キーワード	パブリックサイン、インフォメーショングラフィックス、環境教育、ワークショップ	グラフィックデザイン、ブックデザイン、タイポグラフィ、ゲーミフィケーション、メディアデザイン	映像、ムービー、アニメーション、3DCG、デジタルエフェクト

2020年度実績による参考資料です。2021年度以降の担当教員詳細については、変更になる場合があります。

嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 教員情報一覧

教員名	安齋 レオ	呉 塵罡	敷城 こなつ
研究ジャンル	キャラクターデザイン研究	日本のマンガ表現研究	キャラクターデザイン研究
職位	教授	講師	講師
教員の研究テーマ	POPカルチャー、キャラクターデザイン、特撮・アニメーション研究、映像映画研究、フィギュア造形研究	1：日本のマンガ制作技法の研究 2：日本とアジアにおけるマンガコンテンツの展開の研究 3：高等教育におけるマンガ教育の研究	コミックイラスト、デジタル作画、キャラクターデザインに関する企画制作、学生フリーランス支援事業
教員の研究テーマ説明	POPカルチャーに関する研究。日本のPOPカルチャーを専門に研究している。アニメ、漫画、ゲーム、キャラクターコンテンツ全般、それらのキャラクターデザインに關しての考察。また先端的絵画表現の研究も行っている。	時代とともに歩んできた、或いは時代を築いた日本のマンガ表現技法の可能性と多様性、及びその日本と中国・台湾などでの産業価値と応用を研究する。高等教育機関におけるマンガ関連教育の教育形態を研究する。	1：アプリゲーム、ライトノベル、セルアニメーション等の商業イラストにおける企画と需要の制作研究。キャラクターコンテンツの企画開発。 2：在学、卒業生向けにフリーランス支援として有償イラスト案件の監修も手掛けている。
指導テーマの参考例1	「キャラクターのバリエーションによる表現展開の可能性について」	「日本とアジアのマンガ産業形態とマンガ表現技法の変遷の研究」	「一次創作、二次創作、三次創作から考察するキャラクターイラストの企画と制作研究」
指導テーマの参考例2	「平面作画されたキャラクターの立体表現の可能性を探る」		
キーワード	キャラクターデザイン、フィギュア造形技術、漫画、アニメ、ゲーム、映画、POPカルチャー	マンガ制作・マンガ脚本、マンガ編集、マンガ企画、マンガの歴史、マンガ雑誌の企画	キャラクターデザイン、コミックイラスト、ライトノベル挿絵、アプリゲーム、キャラクターコンテンツ企画開発、アニメーション

教員名	楠林 拓	上田 香	大森 正夫
研究ジャンル	プロダクトデザイン研究	染織・テキスタイル研究	空間論・設計研究
職位	准教授	准教授	教授
教員の研究テーマ	プロダクトデザイン、商品開発、商品企画、CAD教育とeラーニングについての教材開発と研究	1：伝統染織工芸に関する研究 2：テキスタイルデザイン研究	1：京都の空間および日本の設計手法の調査研究と実践 2：デザインディレクションおよびアートプロジェクトの実践的研究
教員の研究テーマ説明	3Dプリンターによるものづくりについて。ものの所有と利用について。	1：日本の伝統工芸の一つである有松絞りの研究を行っている。400年に及ぶ歴史を振り返り、多角的な角度から有松絞りの変遷を分析している。 2：デジタルテキスタイルプリントや織り組織を商品開発の視点から研究。オリジナルブランドやコラボレーションを行っている。	1：グラフィカルなものから、四季の移ろいまでの京都の空間的魅力を多角的に調査し、日本固有の造形手法を解説している。また、実践によって制作理論の検証と高度化も図っている。 2：デザインディレクションおよびアートプロジェクトの実践的研究。社会環境における諸問題の改善策としての具体的施策を研究している。
指導テーマの参考例1	「プロダクトデザインの総合的な応用方法の研究」	「日本とマレーシアの文化を融合したオリジナルテキスタイル商品の研究」	「実存的比喩としての制作試論」
指導テーマの参考例2			
キーワード	3DCAD、3Dプリンター、商品企画・商品開発、Eラーニング	プリントデザイン、織物デザイン、ファブリックデザイン、伝統工芸、染織、ファブリック商品企画	芸術哲学、デザイン手法、京都・文化、アートプロジェクト、空間設計、環境デザイン

2020年度実績による参考資料です。2021年度以降の担当教員詳細については、変更になる場合があります。

嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 教員情報一覧

教員名	小畑 博正	芳野 明	佐藤 文郎
研究ジャンル	観光デザイン研究	西洋美術史・博物館学研究	文化芸術理論研究
職位	教授	教授	教授
教員の研究テーマ	観光デザイン、観光文化、観光政策、観光社会	1：イタリア美術に関する研究 2：博物館学研究 3：無形民俗文化財研究	フランス文学に関わる研究。
教員の研究テーマ説明	観光とは地域住民が主体となって、自らの意思で取り組みを推進していくことが潮流となっています。地域のアイデンティティが伴った持続可能な取り組みのダイナミズムが研究テーマです。	1：イタリア美術、とくに彫刻に関する研究。ルネサンス以降の美術を中心に、美術にまつわる概念の変遷や非ヨーロッパ地域での受容のあり方などを研究している。 2：博物館学全般。展覧会の企画・運営・展示等々の実践研究を行っている。 3：重要無形民俗文化財「嵯峨大念佛狂言」に関する歴史的・芸術的研究。嵯峨大念佛狂言の成立とその伝承について、史・資料に基づく研究を行っている。	20世紀初頭フランスの詩人アポリネールの作品（詩、小説、美術・文芸評論）研究。（アポリネール研究を通して、旧約・新約聖書学、西洋宗教史、西洋思想文学全般の研究を行っています） ベル・エポック期および大戦間（1914-18）の文学および美術思潮の研究。 同時代の社会思想研究。
指導テーマの参考例 1	「食」による持続可能な観光地域づくり —地域アイデンティティを核とした地域ブランドの創出—	「芸術教育における文化学習の研究 —総合的アプローチに焦点をあてて」	「秦氏をめぐる映像作品の制作研究」
指導テーマの参考例 2			
キーワード	観光資源、フードツーリズム、エンターテインメント、ツーウェイツーリズム、ダークツーリズム、バスク、ベルリン	西洋美術史、彫刻、博物館	西洋思想、西洋文学、人文社会、宗教思想

2020年度実績による参考資料です。2021年度以降の担当教員詳細については、変更になる場合があります。

**2021年度 嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 [修士課程]
入学願書**

受付日

試験種別	一般選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	受験番号(大学記入欄)
	社会人選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	
	留学生選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	
フリガナ				性別
氏名 <small>外国人のみローマ字 (大文字)で記入</small>				
	Surname	Given name		写真貼付 上半身、脱帽、正面向 3ヶ月以内に撮影したもの。 カラー・白黒いずれも可 (縦4cm×横3cm)
生年月日	(西暦)	年	月	
出身大学等	国立	大学		学部
	公立			
	私立			
	学科		コース・専攻	
	(西暦)	年	月	日
現住所 <small>(通知等連絡先)</small>	〒 -			
	TEL ()		携帯 ()	
緊急連絡先	〒 -			
	(フリガナ) 氏名	(本人との関係)		
	TEL ()		携帯 ()	

※すべてボールペンで記入

(様式1-2)

2021年度 嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 [修士課程] 受験票 (兼入学検定料領収書)

受験番号				
試験種別	一般選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	領収印
	社会人選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	
	留学生選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	
フリガナ				検定料 25,000円を 領収しました。
氏名 <small>外国人のみローマ字 (大文字)で記入</small>	Surname	Given name		

注意：本票は試験当日必ず持参し、試験後も大切に保管してください。

筆記試験開始15分前、および面接集合時間までに指定された教室に入室し、指定の座席に着席してください。

筆記試験開始時間、または面接集合時間から20分以上遅刻した場合は、試験放棄(欠席)とみなします。

研究計画書

受付日

試験種別	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人選抜 <input type="checkbox"/> 留学生選抜	受験番号 (大学記入欄)
	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	
フリガナ		
氏名 (ローマ字)		

希望分野 (アンケート記入)	<input type="checkbox"/> 造形分野 <input type="checkbox"/> デザイン分野 <input type="checkbox"/> 未 定
指導希望 教員名と 希望理由	第 1 希望 理由
	第 2 希望 理由

希望する修了方法 作品による修了 論文による修了

研究テーマ それぞれの項目について、ポイントを明記し概要を記載 ※必要に応じて別紙による研究計画書等を添付しても良い。

・研究の動機、興味、関心 [_____]

・研究の内容と方法、目的 [_____]

・具体的な計画 (制作・理論・調査など) [_____]

※すべてボールペンで記入。該当する箇所には✓を入れてください。

2021年度 嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 [修士課程] 作品等証明書

フリガナ			
氏名			
出身大学等	国立 公立 私立	大学	学部
	学科		コース・専攻
作品名 または 論文題目	(西暦) 年 月制作		
<p>〈証明欄〉</p> <p style="text-align: center;">上記の作品・論文は本人が所定の期間内に制作・執筆したことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 証明者職名 (指導教員等)</p> <p style="text-align: center;">氏 名 (印)</p>			

注意：この用紙は提出および持参するポートフォリオ・作品・論文に添付してください。

キリトリ線

2021年度 嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 [修士課程] 作品等証明書

フリガナ			
氏名			
出身大学等	国立 公立 私立	大学	学部
	学科		コース・専攻
作品名 または 論文題目	(西暦) 年 月制作		
<p>〈証明欄〉</p> <p style="text-align: center;">上記の作品・論文は本人が所定の期間内に制作・執筆したことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 証明者職名 (指導教員等)</p> <p style="text-align: center;">氏 名 (印)</p>			

注意：この用紙は提出および持参するポートフォリオ・作品・論文に添付してください。

2021年度 嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程] (社会人選抜用)

受付日	※
-----	---

受験番号	※
------	---

業績調書

※印の欄は記入しないでください

フリガナ		性別
氏名 外国人のみローマ字 (大文字)で記入	Surname Given name	男・女
生年月日	(西暦) 年 月 日	

職歴

勤務先・研究機関等(職種)	国・所在地	在職期間(西暦)	在職年数
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年

社会活動歴(学会発表、留学、企業研究機関でのキャリア等)

内容	期間(西暦)
	年 月～ 年 月
	年 月～ 年 月
	年 月～ 年 月
	年 月～ 年 月

※すべてボールペンで記入

(裏面に続く)

展覧会歴

タイトル・内容	開催地	期間（西暦）
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月

2021年度 嵯峨美術大学大学院
 芸術研究科 [修士課程] (留学生選抜用)

受験番号	※
------	---

受付日	※
-----	---

志願者調書

※印の欄は記入しないでください

フリガナ		性別
氏名 ※下段はローマ字 (大文字)で記入	Surname Given name	男・女
生年月日	(西暦) 年 月 日	

緊急連絡先

(フリガナ) 氏名		本人との関係	
住所			
電話番号	自宅 ()	携帯 ()	

学歴 (小学校入学から最終出身校までの経歴を書いてください)

学校名	国・所在地	在学期間 (西暦)	在学年数
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年

※すべてボールペンで記入

日本語学習歴

学校名	国・所在地	在学期間（西暦）	在学年数
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年
		年 月～ 年 月	年

職歴等（職務経験のある方のみ記入してください）

勤務先・研究機関等（職種）	国・所在地	在職期間（西暦）	在職年数
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年
()		年 月～ 年 月	年

その他の履歴

	年 月～ 年 月	年
	年 月～ 年 月	年

日本語能力の証明（受験歴のあるものに記入、および該当するものに✓(チェック)を入れてください。）

日本留学試験（EJU） 受験番号		日本語能力試験（JLPT）	<input type="checkbox"/> N1 , <input type="checkbox"/> N2
---------------------	--	---------------	---

外国語の知識

母語名					左に自己評価を記入すること A. 優 B. 良 C. 可 D. 不可
外国語名	読解力	筆記力	聴解力	会話力	
日本語					
英語					
()					
()					

上記の通り、相違ありません。

(西暦)

年 月 日 氏名

2021年度 嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程] (留学生選抜用)

身元保証書

嵯峨美術大学
学長殿

志願者氏名
(ローマ字・カタカナ)

生年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

現住所

国籍

上記の者が貴学に在学中、身元を保証するとともに、
責任の一切を引き受けます。

身元保証人 (日本国内在住者に限る)

(フリガナ)
氏名

生年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人との関係

現住所

電話番号

職業

保証年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

保証人署名・印

④

志願者・保証人の氏名は必ず本人が自署してください。(すべてボールペンで記入)

受験番号	※	受付日	※
------	---	-----	---

※印の欄は記入しないでください

2021年度 嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程] (留学生選抜用)

学費支弁に関する誓約書

嵯峨美術大学
学長殿

志願者氏名
(ローマ字・カタカナ)

生年月日(西暦) 年 月 日

現住所

国籍

上記の者が貴学に在学中、学費等に関して責任を持って支弁することを
誓約いたします。

学費支弁者

(フリガナ)
氏名

生年月日(西暦) 年 月 日

本人との関係

現住所

電話番号

職業

誓約年月日(西暦) 年 月 日

学費支弁者署名・印

④

志願者・学費支弁者の氏名は必ず本人が自署してください。(すべてボールペンで記入)

受験番号	※	受付日	※
------	---	-----	---

※印の欄は記入しないでください

2021年度 嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程] (出願資格事前審査用)

受付日

受験番号 (大学記入欄)

出願資格審査願

試験種別	一般選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期
	社会人選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期
	留学生選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期
フリガナ			性別
氏名 <small>外国人のみローマ字 (大文字)で記入</small>	Surname		男・女
	Given name		
生年月日	(西暦)	年	月 日
現住所 <small>(通知等連絡先)</small>	〒 -		
	TEL ()		携帯 ()
緊急連絡先	〒 -		
	(フリガナ) 氏名	(本人との関係)	
	TEL ()		携帯 ()

※すべてボールペンで記入

写真貼付

上半身、脱帽、正面向
3ヶ月以内に撮影したもの。
カラー・白黒いずれも可
(縦4cm×横3cm)

学生募集要項内「出願資格(P.3参照)」の(3)(4)(5)のうち、
どの出願資格で審査を願いますか。
いずれかに○印を記してください。

(3) (4) (5)

受付日 . . .

受験番号 (大学記入欄)

2021年度 嵯峨美術大学大学院
 芸術研究科 [修士課程] (出願資格事前審査用)

履歴書

※すべてボールペンで記入

フリガナ			性別
氏名 <small>外国人のみローマ字 (大文字)で記入</small>			男・女
	Surname	Given name	
生年月日	(西暦)	年 月 日	

学歴 (小学校入学から最終出身校までの経歴を書いてください)

学校名	国・所在地	在学期間 (西暦)		在学年数
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年

日本語学習歴 (外国人留学生のみ記入してください)

学校名	国・所在地	在学期間 (西暦)		在学年数
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年
		年 月～	年 月	年

職歴等 (職務経験のある方のみ記入してください)

勤務先・研究機関等 (職種)	国・所在地	在職期間 (西暦)		在職年数
()		年 月～	年 月	年
()		年 月～	年 月	年
()		年 月～	年 月	年

日本語能力の証明 (受験歴のあるものに記入、および該当するものに✓(チェック)を入れてください。)

日本留学試験 (EJU) 受験番号		日本語能力試験 (JLPT)	<input type="checkbox"/> N1, <input type="checkbox"/> N2, <input type="checkbox"/> 2020年度 12月試験を受験
----------------------	--	----------------	---

受付日

受験番号 (大学記入欄)

2021年度 嵯峨美術大学大学院
芸術研究科 [修士課程] (出願資格事前審査用)

研究活動報告書

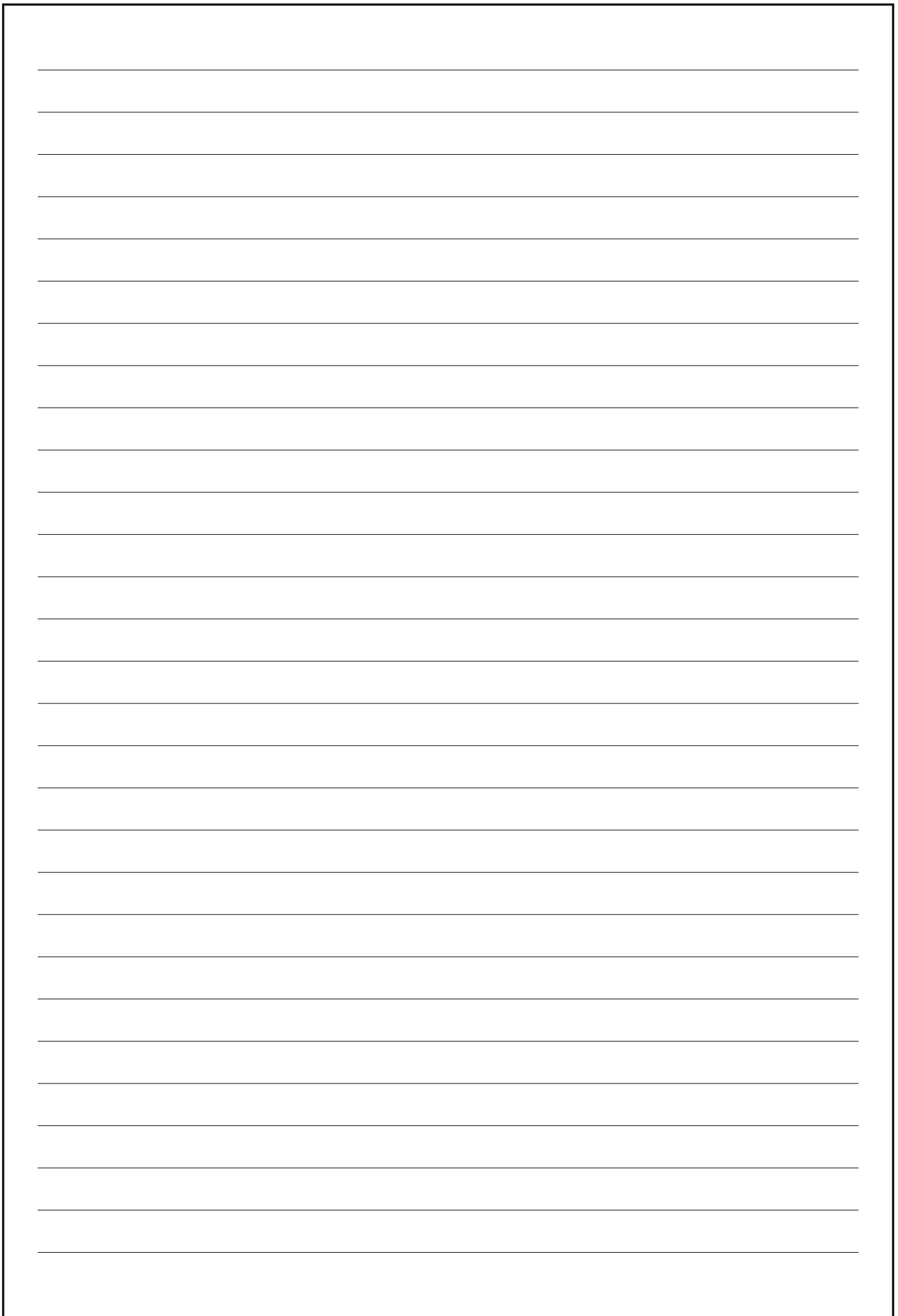
※すべてボールペンで記入

試験種別	<input type="checkbox"/> 一般選抜	<input type="checkbox"/> 社会人選抜	<input type="checkbox"/> 留学生選抜	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期
フリガナ					
氏名 (ローマ字)					
指導希望教員名					

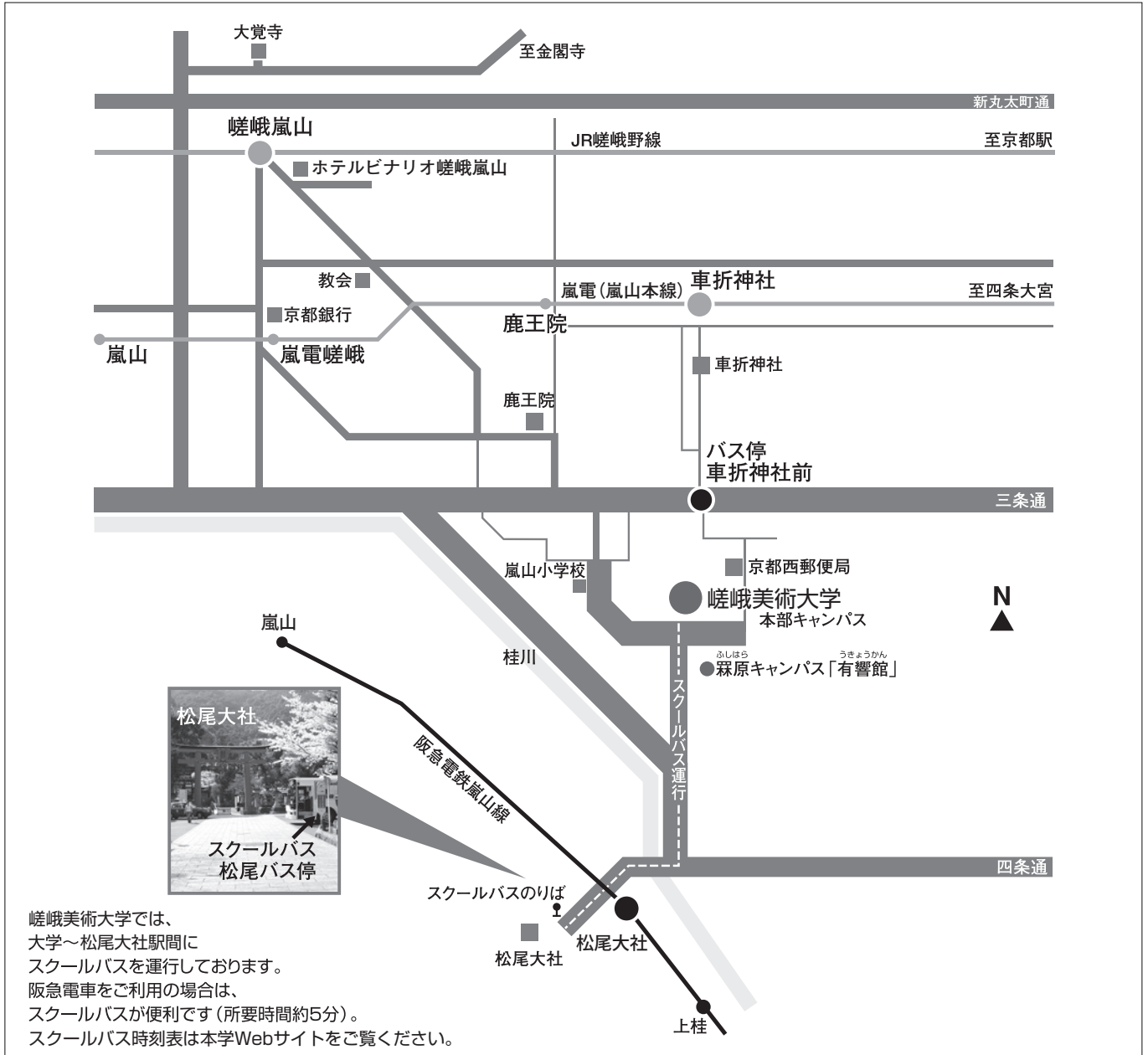
これまでの活動 (あなたの専門領域や研究・制作活動についてできるだけ詳しく書いてください)

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

※記入欄が不足する場合は裏面に記入してください



本学へのアクセス



各交通機関路線図

